

## 農家訪問だより

遅くなりました！

総合学習で行った「農家訪問」の学習発表会を来週行います。一人一人が作成したレポート（プレゼン用ソフトのパワーポイントを使って作成したものを）、4つのグループに分かれて発表します。互いの経験を共有する機会にしたいと思います。

なお感染症予防対策として、今回は各班による全体発表会ではなく、個人による分科会方式としました。また、作成したレポートはお世話になった訪問先の農家の方々に送るとともに、廊下に掲示する予定です。懇談会の際にぜひご覧ください。

### 「農家訪問」後の感想より

農家訪問では苦労ややりがいについて話を聞きました。「がんばって作った米を見ると、どれくらいのがんばり度かがわかる」とおっしゃっていました。ぼくもテストでがんばり度がわかるくらいになりたいです。（2組：遠藤滉太さん）

牛の鼻についているとリングを持つと牛の動きが止まることそうです。それを利用して具合の悪いときに薬を飲ませることも分かりました。（1組：佐藤拳太さん）

「やりたくて始めた仕事ではなかった」そうですが、「続けていくうちにやりがいが見えてきた」といことを知って、自分の将来を考えるうえで勉強になりました。（1組：高澤玲彩さん）

牛を見てきました。中にはもうすぐ出荷される牛もいて、何もわからず生きている牛を見て、何だか申し訳なく思いました。でも人間も食べなきゃ生きていけないので、感謝していただきたいと思います。「いちご」作りでは、受粉用のみつばちの箱があって、たくさんの「はち」が飛んでいました。かわいそうだけど、受粉のためだけの使い捨ての「はち」ということでした。命を育てるのは大変だなと思いました。（1組：桐生芽衣さん）

あらかじめ用意した質問だけでなく、その場で追加したことにもていねいに答えてくださいました。登校するときに、田んぼの稲が倒れているのをよく見ましたが、コシヒカリは倒れやすいなど、種類によって違うことも分かりました。（2組：本間愉有さん）

とてもていねいに接して下さったり、資料を用意して下さったりしました。またぼくの質問に「難しいけど、いい質問だね」と言ってもらいました。学校に戻ってからも、「しいたけを植えるのに向いている木があるのかな」とまた新たな疑問が出てきました。（2組：森谷知生さん）

しいたけについてたくさんのことを教えていただきました。おいしく食べるおすすめなども聞くことができました。

（2組：山口優奈さん）

